

一般会計予算  
43億5,500万円  
(2億3,700万円増額補正)

令和3年度  
補正予算  
全会一致で可決

# 五反田運動広場整備 に5,900万円



五反田運動広場予定地

令和3年第2回定例会は、6月2日から4日までの3日間にわたり開かれました。村長提出案件は、専決処分承認6件、条例一部改正1件、財産取得1件、村道路線認定1件、請負契約1件、契約変更1件、令和3年度予算補正3件の14議案が提出され、全て原案どおり可決されました。

その他繰越予算4件が報告されました。議員からは、規則の一部改正1件が提出され、原案のとおり可決されました。一般質問は5名の議員が登壇しました。8Pから12Pに掲載しております。

## 補正の主なもの

歳入	歳出
新型コロナ対策地方創生交付金・・・3,071万円	村民テニスコート等撤去工事・・・2,200万円
防衛施設周辺整備調整交付金・・・5,000万円	子育て世帯生活支援特別給付金・・・645万円
感染症予防事業費等補助金・・・1,825万円	新型コロナワクチン接種・・・1,290万円
子育て世帯生活支援給付金・・・746万円	家計支援、消費拡大事業補助金・・・1,812万円
社会資本整備総合交付金・・・1,986万円	地域産業継続支援金・・・936万円
新型コロナ対応事業者支援 県補助金・・・1,036万円	五反田運動広場整備・・・5,900万円
土地売払い収入・・・3,985万円	小学校遊具更新・・・1,145万円
	村道改良工事・・・4,023万円

## ◎各種会計補正

会計別	補正額	予算額
戸別合併処理浄化槽特別会計	24万円	4,104万円
下水道事業特別会計	46万円	2億3,006万円

## 主な質疑

### 子育て世帯生活支援給付金

問 給付金の対象者は。

答 低所得者の子育てで支援であり、令和3年住民税非課税世帯、児童手当受給者に、子ども一人につき5万円を申請なしで直接給付できるようにする。

問 対象となる人数は。

答 住民税が確定後となるが、50～60名と想定している。

### 庁舎WiFiタブレット端末購入

問 WiFi、整備の時期とタブレット端末購入台数は。

答 WiFiを7月に整備し、庁内職員と予備を含め20台購入する。

### ひら麻呂商品券支給

問 商品券の支給額は。

答 全村民を対象に一人あたり、3千円の商品券を支給する。

問 支給に伴い認定する期日はいつか。

答 ひら麻呂商品券の支給基準日を令和3年6月30日にし、混乱のないよう郵送での交付とする。

## 主な質疑

### 五反田運動広場整備

問 整備内容と工期は。

答 広場の整備工事、遊具設置、暗渠工事を予定している。工期は今年度中を予定しており、管理は衡中北地区になる。

問 整備に張芝工事は含まれるのか。

答 工事中、ゲートボール場・トイレは使用できるのか。張芝工事については、地元住民と協議中である。ゲートボール場は使用できるが、トイレについては工事区域内であり、使用不可である。

### 村民テニスコート撤去

問 国道4号拡幅で一部が買収されるテニスコート等の面積、売渡金額、建物補償の詳細は。

答 買収面積は1833㎡、土地代が3400万円、建物補償料を含め売渡金額は総額6439万円である。建物撤去費用を除いた残金4240万円を財政調整基金に積み立てる。

問 建物撤去後のテニスコートやバス待合所の利用はどうするのか。

答 テニスコートは利用できなくなる。バス待合所は必要なのか今後検討する。

### 公共施設用地取得

問 用地買収費1945万円と売払い収入の詳細は。

答 海老沢地区宅地開発に伴い、土地開発基金で取得していた土地代金を基金へ戻すものである。この土地は開発業者へ583万円ですべて売却することになる。

問 取得費に比べて売却費が安い理由は。

答 取得費は当時の購入価格である。売却費は、宅地開発の採算性を考慮し単価を設定した。

### 小学校遊具更新

問 小学校の遊具工事は、点検の結果危険なので更新するのか。

答 遊具は設置から相当年数が経過しているので更新する。現在ある8台全部を撤去し、新たに7台にする。

請負契約

# 令和2年度万葉クリエートパーク 遊具更新工事

契約目的	令和2年度万葉クリエートパーク遊具更新工事（その2）
工事概要	そりすべり（子どもゲレンデ）地盤整生・人工芝張替え
契約方法	条件付一般競争入札（総合評価落札方式）
契約金額	7,304万円
契約相手	株式会社 松川土木
工期	令和3年12月20日



張り替えされるそりすべり

主な質疑

**問** そりすべりは設置してから改修までの年数は。

**答** 平成10年代に大規模改修工事をしている。今回は人工芝の滑走部分を全面張り替える。

**問** クリエートパーク内の遊具には毎年多額の経費がかかっている。利用者の一部負担を考えるべきではないか。

**答** 今年度は指定管理の更新時期にあたるため、業務の見直しに併せ有料化を検討したい。

道路認定

# 五反田5号線



村道大瓜北側線から見た認定路線

路線名	五反田5号線
起点	大衡村大衡字五反田
終点	大衡村大衡字五反田
路線延長	41m
幅員	6m

主な質疑

**問** 村道認定の基準は。

**答** 昭和56年に基準を定めている。起点・終点が直接公道につながる基準に合致している。

**問** ごみ集積所などの設置について、地区区長との協議が必要では。

**答** 担当課・地元の方々と事前協議を進めていく。

財産取得

# 戸籍証明書コンビニ交付 システム機械器具を取得

取得内容	コンビニ交付システムハードウェア一式 本籍地サービスソフトウェア一式
契約方法	随意契約
契約金額	1,650万円
契約相手	富士フィルムシステムサービス(株)

主な質疑

**問** システムの機械器具の管理は。住民へのサービス開始はいつになるのか。

**答** 事業者側でセキュリティなどを管理するシステムである。3ヶ月前にテストをし、令和4年1月からコンビニで証明書が交付できるようにする。

**問** 5年間のリースより買い取り契約の方が安くなるが、保証などは大丈夫か。

**答** 買い取り後に保守契約を結び、5年間の保証も付く。

契約変更

# 中山橋架替工事（下部工）

	変更前	変更後
橋台工	コンクリート埋戻し	土砂埋戻し
護岸工	大型張ブロック=118㎡	大型張ブロック=60㎡
構造物取壊工	87㎡	77㎡
契約金額	1億4,139万円	1億3,817万円
完成期日	令和3年6月30日	令和3年7月30日

主な質疑

**問** 橋台工がコンクリートから土砂埋戻しになり、安全性に問題はないか。

**答** 良質土の埋戻しにより構造上問題ない。

**問** 工事は令和元年度からの繰り越しで、長期間村道が通行できない状態である。期間内に完了し、通行に支障のないよう工事を進めてもらいたい。

**答** ご不便をおかけしている中で、1ヶ月工事の縮小に努めていく。



一般質問

# 5名の議員が登壇

## 質問者一覧表

石川 敏

- ・消防団員の処遇改善を

小川 克也

- ・対コロナで変わる学校は

赤間 しづ江

- ・デマンドタクシー試験運行の概要は

佐野 英俊

- ・デマンド型タクシーの試験運行について
- ・水道事業のみやぎ型管理運営方式について

小川 ひろみ

- ・教育行政について
- ・稲作農家支援種もみ代半額助成を

## 一般質問とは

定例会ごとに、村長や教育長などの執行機関に対し、事務の執行状況や将来の方針などについて、所信や疑問を質すこと、あるいは報告や説明を求めることを言います。

次の定例会は

9月1日(水)

からの予定です

お問合せ先:大衡村議会事務局

☎345-6030

✉gikai@village.ohira.miyagi.jp

※会議録は大衡村議会ホームページで閲覧できます。

# 令和3年6月定例会提出議案 19件

承認第 2号 専決処分の承認を求めることについて  
〔大衡村税条例等の一部を改正する条例の制定について〕

承認第 3号 専決処分の承認を求めることについて  
〔大衡村諸収入金の督促手数料及び延滞金徴収条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例の制定について〕

承認第 4号 専決処分の承認を求めることについて  
〔令和2年度大衡村一般会計予算の補正について〕

承認第 5号 専決処分の承認を求めることについて  
〔令和2年度大衡村国民健康保険事業勘定特別会計予算の補正について〕

承認第 6号 専決処分の承認を求めることについて  
〔令和2年度大衡村戸別合併処理浄化槽特別会計予算の補正について〕

承認第 7号 専決処分の承認を求めることについて  
〔令和3年度大衡村一般会計予算の補正について〕

議案第29号 大衡村予防接種健康被害調査委員会設置条例の一部を改正する条例の制定について

議案第30号 財産の取得について

議案第31号 村道路線の認定について

議案第32号 令和元年度中山橋架替工事(下部工)の請負契約の変更について

議案第33号 令和3年度大衡村一般会計予算の補正について

議案第34号 令和3年度大衡村下水道事業特別会計予算の補正について

議案第35号 令和3年度大衡村戸別合併処理浄化槽特別会計予算の補正について

報告第 1号 令和2年度大衡村一般会計繰越明許費繰越計算書について

報告第 2号 令和2年度大衡村一般会計事故繰越し繰越計算書について

報告第 3号 令和2年度大衡村下水道事業特別会計繰越明許費繰越計算書について

報告第 4号 令和2年度大衡村水道事業会計予算繰越計算書について

議案第36号 令和2年度万葉クリエートパーク遊具更新工事(その2)の請負契約について

発議第 1号 大衡村議会会議規則の一部改正について

## ◇採決状況表◇

○賛成 ×反対 議長(細川運一)は採決に加わらない。

議案	小川 克也	佐野 英俊	石川 敏	小川 ひろみ	赤間 しづ江	佐々木 春樹	文屋 裕男	高橋 浩之	遠藤 昌一	佐々木 金彌	佐藤 貢	細川 運一	議決結果 (賛成:反対)
承認第2号～第7号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	—	承認(10:0)
議案第29号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	—	可決(10:0)
議案第30号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	可決(11:0)
議案第31号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	可決(11:0)
議案第32号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	可決(11:0)
議案第33号～第35号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	可決(11:0)
報告第1号～第4号	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	報告は採決しない
議案第36号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	可決(11:0)
発議第1号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	可決(11:0)



小川 克也 議員

# 対コロナで変わる学校は 変化する生活様式に対応していく

**議員** 新型コロナウイルス感染症が広がり、昨年は長期の臨時休校を余儀なくされた。様々な感染対策を講じて新学期をスタートしたが、換気・消毒の範囲、頻度は。

**教育長** ※衛生管理マニュアルを作成し、学校における新しい生活様式の確立を目指して取り組んでいる。



令和元年に開催された中体連

**議員** 通常と異なる対応が求められる中、1年以上にわたり感染防止対策に努めてきた教職員の声を聴くことが必要だ。ストレスチェックを実施しているのか。

**教育長** 毎月、勤務時間とストレス状況の報告があり、校長と連絡を取りながら、教職員の状態について把握している。

**議員** 村民プールは開放しないが、中学生は例年夏休み期間、部活後利用する生徒が沢山いる。部活単位で密を避け、村民プールを中学生に開放できないか。

**教育長** 生徒の健康と安全を第一に考えて開放しない。

**議員** 昨年度は感染防止対策で水泳授業は実施しなかった。今年度は水泳授業の実施は可能か。

**教育長** プール内外において、児童生徒の間隔を2m以上保つことは非常に困難であり、感染リスクがあることから実施しないが、水の安全等について知識や理解を深められるように、映像等を有効に活用し指導していく。

**議員** 部活動の活動状況は。

**教育長** 対外試合を実施する場合には連続する土曜・日曜日のどちらか1日のみで、時間も午前、または午後の半日とし、継続して活動している。

**議員** 今年の中体連は無観客で行われた。観客数を限定して、子供たちの成長した姿を、保護者が観戦できるように検討しなかったのか。

**教育長** 教育委員会として学校に対し協力できることがないか、変化する生活様式に対応し検討していく。

※衛生管理マニュアル  
1時間に1回5分〜10分程度の換気・消毒・手洗いの徹底に加え、3密を避ける対策



石川 敏 議員

# 消防団員の処遇改善を 来年度から見直しを進めていく



地域防災の要・消防演習

**議員** 消防団員は年々減少している傾向であるが、近年の状況と団員の年齢構成は。

**村長** 消防団員は現在139名であり、200名の定員に対し充足率は70%である。若年層が減少し、高齢化が進行している。

**議員** 国の消防庁から消防団の処遇改善に関する通知が全国の自治体に出されている。村ではどのように対応しているのか。

**村長** 国からは、団員の年額報酬や出勤手当等の処遇改善や団員の確保対策が求められている。本村では、年額報酬は国の標準額を超えているが、災害時の出勤手当は見直しが必要と考えている。

**議員** 正規団員、OB団員、役場消防協力隊等の消防組織体制の今後の編成方針は。

**村長** OB団員や役場協力隊は、災害等での後方支援活動を行っている。現行の団員だけでは不十分であり、防災力を強化するためには極めて重要である。

**議員** 10の分団を統合再編するとともに、役場協力隊を正規の消防団員として、定員の確保を図るべきではないか。

**村長** 団員、OB団員ともに減少傾向にあるので、分団の再編や定数の見直し等について消防団と協議しながら消防組織体制の強化を図っていく。役場職員の協力隊については、他町の事例を研究していきたい。

**議員** 団員の報酬や手当は一括して分団へ支給しているが、各団員へ直接支給すべきである。また、手当は費用弁償ではなく、日額単価を増額して報酬として支給すべきではないか。

**総務課長** 団員の出勤時の費用弁償は3500円となっているが、国から標準額が8000円と示されているので、来年度に向けて見直しを検討していく。

**議員** 団員の減少を止めるためにも消防団の役割を理解してもらい、団員の加入促進に向けた取り組みは。

**村長** 災害発生時には、消防団は重要な役割を果たしている。団員の処遇のあり方や確保策を図っていくことが重要である。村広報紙やホームページで消防団活動の紹介や、学校での防災学習等を検討していく。



佐野 英俊 議員

## デマンド型タクシーの試験運行は 運行の委託先を検討中

**議員** 自宅から指定施設まで運行のデマンド型交通への期待は大きい。シルバー人材センターによる試験運行としてきたが、安全運行面から交通事業者へ委託するべきでは。

**村長** 無償で運行する場合は道路運送法上の制約もなく、安全運行を第一に委託先を検討している。

**議員** 高齢者の利用が多いと予想されるので、予約方法は簡単にすべきでは。

**村長** 利用者は事前に登録し、利用前日まで電話での予約とし、簡単な予約方法を考えていく。

**議員** 廃止せず見直すとしている万葉バスと、代替バス路線の改定運行方針もデマンド型交通の試験運行と同時に示すべきでは。

**村長** デマンド型交通の試験運行状況と万葉バスの利用状況を比べ、アンケート調査も取り入れながら結果を踏まえ検討する。

### デマンド型交通「自由経路ドアツードア方式」



**議員** 「水道みやぎ型」市町村への説明は従来以上の万全な体制を構築

**議員** 村水道事業が受水する大崎広域水道をはじめ県の上下水道と工業用水の9事業が、民間による運営に移行される方向で進められているが市町村長への説明は。

**村長** 市町村長への説明は10回ほど行われ、本年3月25日に事業運営権売却の優先交渉権者決定の経緯や、その提案内容と今後の進め方について説明があった。

**議員** 水質管理やモニタリング計画の担当部署への説明は。

**村長** 説明は適宜行われ、水道法に基づく51項目と水質管理上必要な168項目の水質検査は県が実施し、運営権者は全ての水質基準を満足するために、さらに厳しい管理目標値を設定し運転



赤間しづ江 議員

## デマンドタクシー試験運行の概要は 利用者登録制で運賃は無料とする



試験運行予定のワゴンタイプ車輛

**議員** 今年10月から開始予定のドアツードア方式デマンドタクシー試験運行まで、あと4ヶ月となった。

**議員** 基本的な項目の検討はどのようになっているのか。

**議員** 今年10月から開始予定のドアツードア方式デマンドタクシー試験運行まで、あと4ヶ月となった。

**議員** 基本的な項目の検討はどのようになっているのか。

**議員** 今年10月から開始予定のドアツードア方式デマンドタクシー試験運行まで、あと4ヶ月となった。

**議員** 基本的な項目の検討はどのようになっているのか。

**議員** 今年10月から開始予定のドアツードア方式デマンドタクシー試験運行まで、あと4ヶ月となった。

**議員** 基本的な項目の検討はどのようになっているのか。

**議員** 運行する車種及び運転従事者は何人になるのか。

**議員** 利用者の手続き、予約等の事務的な調整作業はどのようになるのか。また、担当課はどこになるのか。

**議員** 定員8名のワゴンタイプの車2台を考慮しており、運転者は4〜5名必要になる。

**議員** シルバー人材センターの会員登録者が伸びず、現体制では受託が困難である。人材派遣業の許可を得るまで資格取得を含め、1年程度かかり、試験運行に間に合わなくなったものである。新公共交通システムの委託先については、バス事業者、タクシー事業者も選択肢の一つで、その他の手段についても検討中である。

**議員** 現在も運行形態等は検討中であり、方向性が決まり次第、広報やチラシ等でお知らせする。

**議員** 運行委託先がシルバー人材センターではなく、バスやタクシー事業者が示されている。これまでの説明と違う状況になった理由は。

**議員** シルバー人材センターの会員登録者が伸びず、現体制では受託が困難である。人材派遣業の許可を得るまで資格取得を含め、1年程度かかり、試験運行に間に合わなくなったものである。新公共交通システムの委託先については、バス事業者、タクシー事業者も選択肢の一つで、その他の手段についても検討中である。

# 議会に対する みなさんの声をお聴かせください

大衡村議会では、これまで開催しておりました「住民と議会との懇談会」を、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、中止といたしました。昨年に引き続き議会に対する皆さんの声を手紙でお聴かせください。

別紙の手紙やFAX・メールでお寄せください。議員一同お待ちしております。



## お気軽懇談会企画

村内各地で活動している団体の皆様と議会議員との気軽な懇談会をします。住みよい地域づくりを目指し、地域の課題を共に考えてみませんか。懇談を希望されるグループは、議会事務局までご連絡をお願いします。



### 〈企画内容〉

- 対象は概ね5～6名程度のグループとし、議員もほぼ同じ人数での意見交換。
- 会場は平林会館・公民館などを予定。

大衡村議会事務局

TEL：022-345-6030

FAX：022-341-2445

メール：gikai@village.ohira.miyagi.jp

◆あて先◆

## 教育行政について

### 「生きる力」を育む取り組みを検討



小川ひろみ 議員



中学生がタブレット端末で授業

**議員**  
小学校においてタブレット端末が配備されるが、ネット環境は大丈夫か。ICT支援員の活用の考えは。

**教育長**  
ネット環境整備等でもう少し時間がかかる。ICT支援員の配置には高額な経費が必要となり、当面ネット及び校内での研修で対応していく。

**議員**  
本村独自の給付型奨学金制度の創設を考えては。

**教育長**  
第6次総合計画において、給付型奨学金制度の拡充が示されている。対象要件設定及び審査方法等慎重に検討する。

**議員**  
今年度の事業である「土曜塾」の進捗状況は。

**教育長**  
開始時期は7月下旬を予定し、土曜の午前に中学3年生、午後に小学5・6年生を対象に実施する。中学1・2年生については火曜の午後7時に計画している。受講経費はテキスト等も含め無償とし、6月下旬に保護者説明会を実施する。

### 稲作農家支援種もみ代半額助成を 現時点では考えていない

**議員**  
今年度も米価の下落はさけられない状況である。姉妹都市の岩手県金ケ崎町では、今年度から種もみ代半額助成をし「稲作農家を守れ」と支援事業をしている。本村でも助成出来ないか。

**村長**  
農家支援策として「農業環境整備支援事業」を創設し、農地や農業用施設の整備に対して補助金を交付している。今後の状況を見極める必要があり、現時点では考えていない。

**議員**  
福島県喜多方市では「いのちと食」「共生と思いやり」「想像力と判断力」を育む取り組みを行っている。「農業科」を必修にすることを考えては。

**教育長**  
農業が基幹産業で、農工併進を目指している本村にとって、生きる力を農業を通して育む取り組みは非常に魅力的である。年間計画の作成や解決すべき課題があり、村・教育委員会・小学校と連携して検討していく。



# 委員会 Report



調査年月日：令和3年5月18日

調査年月日：令和3年5月14日

## 請負工事の進捗状況

### ◎令和2年度村道海老沢線改良舗装工事（繰り越し分）

工事期間	令和2年12月25日～令和3年8月31日
工事概要	施工延長L=156.8m 幅員W=6.0m 歩道2.0m
契約金額	37,070,000円
進捗率	4月末 15%

### ◎令和元年度中山橋架替工事（繰り越し分）

工事期間	令和2年7月30日～令和3年6月30日
工事概要	橋長L=21.7m 幅員W=7.0m 歩道2.5m
契約金額	141,388,500円
進捗率	4月末 60%



工事中の中山橋架替

### ◎調査を終えての所感・意見

両工事とも前年度からの繰り越し分であり、工期内の完了に向けて努力されたい。  
中山橋については、工期内完了が難しく延期が予定されている。

## イノシシ対策の状況

### ◎イノシシ捕獲頭数

令和2年4月1日～令和3年3月31日	82頭
令和3年4月1日～令和3年4月30日	7頭

### ◎調査を終えての所感・意見

イノシシ捕獲のためくりわなを設置しているが、見回り作業軽減のため無線式パトロールシステムを導入したが、捕獲実績は未だゼロである。設置方法等について検証する必要がある。

### ◎被害防止対策

- 被害防止電気柵購入補助金  
12件 927,000円（令和3年4月現在）
- 侵入防止ワイヤーメッシュ柵の設置  
宮城県から16km分が村へ供給される。  
村西部地区へ設置する予定。  
設置作業労務費予算として160万円を補正する。

## 多目的施設図書室の利用状況

利用開始	令和3年4月12日		
利用状況	人数	4月 275人	5月 103人
	冊数	699冊	270冊
	学習室	326人	112人



新しくなった図書室

## 心のケアハウス活動状況

開所日数	令和2年4月～令和3年3月 230日
来所支援実人数	小学生2名、中学生3名、合計5名
学校支援実人数	中学生24名
令和3年度職員体制	4名（1名増）

## 生活ごみ処理

### ◎令和2年度一般廃棄物処理状況（家庭ごみ）

収集量	区分	計画	実績	比較	
	可燃ごみ	1,055t	1,135t	80t	108%
資源ごみ	112t	127t	15t	113%	
不燃ごみ	31t	44t	13t	142%	
粗大ごみ	15t	25t	10t	167%	
有害ごみ	0t	4t	4t	—	
合計	1,213t	1,335t	122t	110%	

※計画：黒川地域行政事務組合一般廃棄物処理計画値

### ◎1人1日当たりの排出量

年度	人口	家庭ごみ	大衡村	県平均
令和元年度	5,933人	1,289 t	595 g	641 g
令和2年度	5,839人	1,335 t	626 g	—

### ◎調査を終えての所感・意見

排出される生活ごみは年々増えているため、多くの住民に環境管理センターのごみ処理状況を視察していただき、ごみの分別排出と減量化について理解を求めめる必要がある。



ペットボトル減容施設  
（黒川地域行政事務組合環境管理センター）

## シルバー人材センター

### ◎会員状況（令和3年5月14日現在）

年齢区分	男性	女性	合計	構成比
60～64歳	3人	1人	4人	8.2%
65～69歳	6人	11人	17人	34.7%
70～74歳	11人	6人	17人	34.7%
75～79歳	5人	4人	9人	18.4%
80歳以上	2人	0人	2人	4.1%
合計	27人	22人	49人	



シルバー人材センター事務局

### ◎業務受注状況（令和3年5月14日現在）

区分	請負状況	件数	人員	作業時間
実績	一般家庭の倒木・倒竹処理	2件	3人/件	3時間
	一般家庭の支障枝葉・つた処理	1件	3人	2時間
	一般家庭の庭木剪定	1件	3人	4時間
	公共施設・事業所の清掃	3件	14人/週	2時間/日
	一般家庭の防風ネット解体	1件	2人	2時間
予定	一般家庭の除草	4件	延べ15人	延べ21時間
	地下道清掃	1件	2人	2時間
	村道の除草	1件	3人	3時間
	村道歩道の除草	1件	6人	3時間×2日
	村道法面の除草	1件	10人	5時間×2日

### ◎調査を終えての所感・意見

目標会員数に達していないため、村の広報紙やホームページ・チラシなどで周知し、入会説明会を開催するなど入会者を増やす努力が必要である。



大衡中学校 2年1組  
まつだ りあ  
松田 理亜さん

## ベルスタッフに

私は、小さい頃から人と関わったり話したりすることが大好きだったので、将来はホテルのベルスタッフになりたいと考えています。

最近、自分の将来の夢を考えていて、どんな接客業があるんだろう、と思って調べてみました。たくさん魅力的な仕事がありました。その中で一番興味を持ったのがベルスタッフでした。

私は今、ベルスタッフに必要なとされる「国語力」と「英語力」を上げ、夢を叶えるために勉強しています。

# 将来の



大衡小学校 6年1組  
さいとう ゆり  
齋藤 有里さん

## あこがれの仕事

私の夢は、調理師になることです。  
五年生の時、おいしそうな料理のレシピがたくさんあって、本を読みました。

レシピをもとに、「ぶたのしょうが焼き」を作りました。簡単なのにすごくおいしくてびっくりしました。その後「肉じゃが」「ハンバーグ」「ぎょうざ」などを作りました。どんどん楽しくなりました。これからいろいろな料理を作り、将来は食べた人を笑顔にさせられるような調理師になりたいです。

## 伝統芸能を次代へ

大瓜神楽保存会

神楽師会長

阿部 文章さん  
あべ ふみあき

大瓜神楽は、明治10年当時の大瓜村に岩手県から神楽師を招き、地元有志が南部神楽を習ったのが「大瓜神楽」の始まりです。

明治・大正・昭和と戦争当時の混乱や火災による神楽道具の消失など幾多の苦難の時代もありましたが、代々地元の有志により神楽は継承され、現在の神楽師で第7代目になります。

昭和41年に神楽を後世に伝承するため「大瓜神楽保存会」

が結成され、後継者の育成指導に努めています。大衡村で唯一の伝統芸能として、平成15年には村の無形民俗文化財にも指定されました。

地元の小学生にも神楽を指導し、大瓜貴船神社の祭典や地区夏祭りなどで神楽を披露しています。

地域の伝承文化として、歴史ある大瓜神楽を青年層や子供たちの次代へとつないでいきたいと考えています。

# とびく輝



貴船神社祭典で奉納する子供神楽

## あとき

暑さがきびしい季節となりました。マスクをつけるのが当たり前になりましたが、以前の生活に戻るのが心待ちです。

多目的図書室が完成し、すずしい場所での読書もいいかもしれません。ワクチン接種が進み、みんなが笑顔で元気になり、収束することを祈るばかりです。

小川ひろみ



### 大衡村議会

広報広聴常任委員会

委員長 小川ひろみ

広報分科会

会長 佐藤 貢

副会長 赤間しづ江

委員 小川 克也

委員 佐野 英俊

委員 石川 敏

発行責任者

議長 細川 運一